

RX-931 / RX-931AS

PID制御ステーション型温調ハンダこてシリーズ

作業性と信頼性を追求したPID制御ステーション型温調ハンダこてRX-931シリーズ。PID制御による確実な温度制御、キーロック機能による温度管理、オートチューニング、スリープ機能などステーション型ハンダこてに求められる数々の機能をコンパクトなボディに凝縮しました。



PID制御ステーション型温調ハンダこて

RX-931 SERIES

RX-931はPID制御による温調回路、暗証番号による温度管理、スリープ機能による節電対策など数多くの機能を搭載したISO-9000シリーズ対応のステーション型温調ハンダこてです。



RX-931シリーズの特長

基本性能重視の設計

ヒーター電圧を24Vに抑え、こて先にも確実なアース対策を施していますので不意のトラブルを未然に防ぎます。

自由な温度設定で正確な温度管理

温度設定は室温から500まで自由に設定でき、デジタル表示により設定温度とこて先温度の差を一目で確認できます。しかもPID制御による温度管理で抜群の精度(無負荷時、設定温度の ± 1 以内)と温度安定性を誇ります。また、必要に応じてP制御のみで温度制御を行えるなど(PAT.P)使用環境に応じた制御が可能です。



真のこて先温度を測定するセンサーフィードバックシステム
RX-931は、こて先温度を正確にコントロールするPIDこて先温度制御システムを搭載しています。また、こて先の温度検知に新開発のセンサーを採用(PAT.P)。センサーが検知したこて先温度はセンサーフィードバック回路に送られ高速演算されることにより、熱負荷の大小に拘わらずこて先温度のキャリブレーションが不要で、的確な温度制御を行います。

スリープ機能

温度上昇後、休憩や一定時間使用しなかった場合、自動的にこて先温度を設定値まで下げるスリープ機能を内蔵。消費電力の節約はもとより、結果的にこて先やヒーターの寿命を延ばすことにも寄与します。



キーロック機能

001~999までの間で任意の暗証番号によるキーロックで、確実な温度管理作業が可能となります(PAT.P)。工具、カードを必要としないため、紛失破損の恐れがありません。



オートチューニング

設定温度の変更時・こて先やヒーターの交換時にオートチューニングを行うことにより設定温度に対して最適なPID値を温度制御回路に送ります。オートチューニングを定期的に行うことにより、こて先温度の安定性・応答性が一層高まります。



アラーム機能

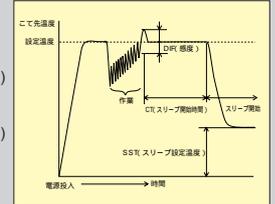
アラームをINに設定した場合、使用可能範囲としてアラームランプが点灯します。また、アラームをOUTに設定した場合は使用可能範囲外警告ランプとして点灯します。



スリープモード特性

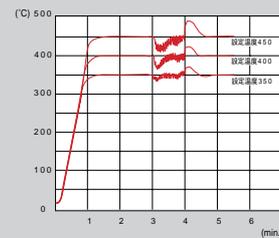
モード

- スリープ機能ON-OFF選択
- スリープINタイム温度設定(CT)
- スリープ温度設定(SST)
- スリーピング検知温度設定(DIF)



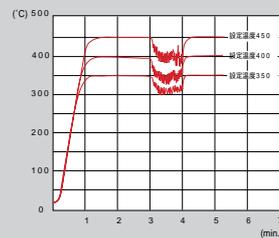
制御方式によるこて先温度特性の違い

PID制御方式によるこて先温度立ち上がり及び熱回復特性



測定条件
こて先形状
RX-93RT-B
PID制御 : P 7.0
I 1.9
D 4.0
設定温度 350, 400, 450
備考
作業は5mm角のランドにハンダ付けしたものを連続して溶かした。約2秒/回

P制御方式によるこて先温度立ち上がり及び熱回復特性



測定条件
こて先形状
RX-93RT-B
P制御のみ
設定温度 350, 400, 450
備考
作業は5mm角のランドにハンダ付けしたものを連続して溶かした。約2秒/回

抗菌グリップ

グリップの握り部には抗菌処理されたシリコンカバーを採用。衛生的で快適な作業を約束します。(ASシリーズを除く)

ニューデザイングリップ (意匠登録出願中)

作業性を重視した軽量・スリムグリップを新開発。長時間作業における疲労を軽減します。

メンテナンスが容易なこて先とヒーター部
こて先とセンサーは一体構造式。また、ヒーター部はグリップ内でコネクタ接続されているため、ヒーターの交換作業等のメンテナンスが容易に行えます。



付属ハンダこて台
ST-77

デリケートな作業にも安心。静電対策品ASシリーズ RX-931AS

静電気に敏感な素子にも安心してご使用いただける静電対策品です。静電気を帯びやすいグリップ部・本体およびハンダこてのコードに帯電防止材料を使用していますので、帯電しにくい構造になっており、ハンダ付け時の静電破壊の発生を抑制することが可能です。

RX-931AS



